

公益財団法人第一三共生命科学研究振興財団
第19回（2021年度）高峰記念第一三共賞候補者推薦要領

1. 趣旨

本賞は、2003年に褒賞事業として創設したもので、財団出捐母体である第一三共株式会社に縁が深い高峰譲吉博士の研究業績を顕彰して命名したものであります。

2. 候補者

日本国内において、生命科学、特に疾病の予防と治療に関する諸分野の基礎的研究並びに臨床への応用的研究において、その進歩・発展に顕著な功績をあげ、現在活発な研究活動を行い、今後も優れた研究成果が期待される日本在住の研究者（学士院賞、文化功労者などで顕彰・受賞された方のご推薦はご遠慮ください）

3. 推薦者

当財団の理事会において指定された全国の生命科学分野の大学大学院研究科長、研究機関長並びに当財団の評議員、理事、選考委員、顧問及び褒賞受賞者（高峰記念三共賞・高峰記念第一三共賞受賞者）。ただし、高峰記念第一三共賞審査委員は除く。

4. 推薦方法

- (1) 所定の推薦書（別紙参照）に必要事項を記入し、候補者の業績を端的に示す論文2報のPDFファイルを添付して、当財団窓口(ds-zaidan@daiichisankyo.co.jp)までメールにてご送付いただくか、または、その印刷物を当財団宛にご郵送ください。
また、推薦書雛形のWordファイルをご使用される推薦者は、財団ホームページ・「各種推薦書」の「高峰賞推薦書雛形」からダウンロードしてください。
- (2) 複数の候補者を推薦できます。
- (3) 自薦は不可とし、かつ、候補者本人の応募意思の確認は不要です。

5. 推薦期間：2021年1月4日から2021年2月20日まで

6. 選考方法

- (1) 推薦された候補者（第一次候補者）の中から、選考委員会により第二次候補者の絞り込みを実施します（2021年4月）。
- (2) 事務局より、第二次候補者に対し応募の意思を確認したうえで、審査に必要な応募申請書の提出を依頼します。
- (3) 高峰記念第一三共賞審査委員会において最終候補者を選定し、理事会において受賞者を決定します。

7. 褒賞の方法及び贈呈

- (1) 賞状、賞牌並びに副賞（1,000万円）、贈呈者数は1名
- (2) 贈呈式は2022年初旬に実施予定

＊昨年度の贈呈式が新型コロナウイルスの影響を考慮し延期となったため、本年度は昨年度との合同贈呈式となります。

8. 個人情報保護に関する事項

- (1) 当財団は、個人情報保護法及び当財団の個人情報保護方針に基づいてシステム利用者に係る個人情報を適正に保護し、管理を行います。当財団の個人情報保護方針は、以下のウェブサイトに掲載しています。

<http://www.ds-fdn.or.jp/pdf/p-policy.pdf>

- (2) 当財団が本件候補者に関して取得する個人情報は、選考作業など本賞審査に関する業務に必要な範囲に限定して取り扱います。
- (3) 当財団は、本件受賞者が決定した場合、受賞者に関する情報を財団出捐会社（第一三共株式会社）によるリリース並びに当財団が作成するホームページ、事業報告書及び記念誌等にて一般公開するほか、公益財団法人助成財団センターに提供します。
- (4) 申請書は、採否にかかわらず一切返却しません。

9. 本推薦要領に関する連絡先

公益財団法人第一三共生命科学研究振興財団

〒103-8234 東京都中央区日本橋 3-14-10

TEL 03-3243-9061 FAX 03-3243-9551

E-mail : ds-zaidan@daiichisankyo.co.jp

ホームページ : <http://www.ds-fdn.or.jp>